



# あぐりぽうと

鹿角市農業農村支援機構 かつのアグリポートセンター

秋田県鹿角市花輪字荒田4-1 鹿角市役所農業振興課内  
〒018-5292 TEL30-0276・FAX 30-1515  
E-mail: agri@city.kazuno.lg.jp

令和5年11月1日発行  
第174号



鹿角りんご

令和5年度鹿角地域農業再生協議会事業

## 農業における事業承継セミナー

本市における農業経営者の平均年齢の上昇に伴い、深刻な後継者不足問題が叫ばれる中、第三者継承の手法、税務や法務などの専門的な知識を得ることで、事業承継への理解を深める機会を提供いたします。  
また、自身の将来を見据えた戦略的な視点を持つことや、地域農業が持続可能な発展を遂げることへの一助となることを目的とします。

日時	令和5年11月28日(火) 14:00~15:30
場所	鹿角市文化の杜交流館コモッセ内 講堂
テーマ	第1部 「農業の事業承継」について 講師 松本税務会計事務所 税理士 松本 総一郎 氏 第2部 情報提供 鹿角地域振興局 農業振興普及課
申込方法	下記問合せ先まで連絡してください
受講料	無料です

講師プロフィール
松本税務会計事務所 税理士 松本総一郎氏
令和5年度秋田県農業経営・就農支援センターに登録されている専門家。行政機関やJAなどが主催するセミナー等で講師を務めるほか、農業者への経営改善指導などの実績がある。

問 鹿角地域農業再生協議会 担い手育成支援部会  
(鹿角市農業振興課内 TEL30-0274)

「農業経営セミナー」開催のお知らせ

## 税制から農業経営改善を図ってみませんか？

不安定な世界情勢により農業を取り巻く環境は、資材の高騰などにより経営コストの上昇を強いられており、国内農業経営の基盤強化が必須となっています。本セミナーでは農業経営の基本的な「所得税・消費税」の考え方や「インボイス制度(令和5年度税制改正を含む)」の基本を学び農業の発展につなげていくことを目的に開催します。

日時	令和5年12月8日(金) 13:30~15:30
場所	鹿角市山村開発センター視聴覚室
テーマ	第1部 農業に関連する「所得税・消費税」について 第2部 税理士から見た農業経営改革について
申込方法	下記問合せ先まで連絡してください
受講料	無無料。*ご参加いただいた方に「農業者のための所得税・消費税ガイドブック 著 佐藤 宏章 氏」を進呈します。

講師プロフィール
公認会計士・税理士佐藤宏章事務所 代表 佐藤 宏章 氏(由利本荘市出身)
東京農業大学 卒業 「農業経営の発展に貢献する」を信念にコンサルティングやセミナーなど全国各地で開催。 執筆活動などにより、農業経営者の経営・税務・会計を分かりやすく伝えている。

問 鹿角市農業農村支援機構 TEL30-0276

## 農業簿記講座のご案内

農業経営に必要な会計について理解をするとともに、複式簿記を習得し、売上だけでは見えにくい農業経営の課題を認識し、経営改善を図ることを目的に農業簿記セミナーを開催します。

講座名	農業簿記基礎編	農業簿記決算・申告編
日時	令和5年12月14日(木) 13:30~16:00	令和6年1月25日(木)
場所	鹿角市農業総合支援センター 情報化研修室	鹿角市農業農村支援機構 情報化研修室
内容	複式簿記の基本、棚卸資産と償却資産補登録、毎日の取引の仕訳等	決算前の仕訳処理。確定申告前に知っておきたい決算処理。財務諸表の分析について
申込方法	下記問合せ先までご連絡ください	
受講料	無料	
その他	ご自身のパソコン(ソリマチ農業簿記ソフトインストール済み)での受講が可能です。パソコンの無い方でも無料レンタルパソコンを用意します。	
講師	株式会社 盛岡ソリマチ 農業情報営業部 浅沼 竜平 氏	

問 鹿角市農業農村支援機構 TEL30-0276

## 認定農業者の紹介

佐藤 一さん 十和田(もも・りんご)

昭和43年から農業に携わり、半世紀以上にわたりりんご作りに励む一方、この地では栽培が難しいと言われてきた「桃」の栽培にも乗り出し、現在では「かつの北限の桃」としてブランドの確立にも尽力してきました。今では約100aの桃と200aのりんごを栽培しています。  
今年は猛暑が続く桃の生育が心配されましたが、「糖度が高く大きく果実が実った」と胸をなでおろしています。10月中旬からはりんごの収穫が始まり、9月から農林水産省から派遣研修で来られた職員(写真左)と作業に精を出していました。農作業の楽しさや大変さ、農業経営の課題、自然と向き合いながらの農作業は、「研修」以上に、師弟関係のようにも見えます。職員からは「佐藤さんの人柄、鹿角の食文化や自然の豊かさは、今までの人生の中で初めての経験」と話してくれました。また、「研修が終了しても、何らかの形で鹿角地域と関わっていきたい」と研修終了までの残された短い時間を有効に過ごしています。  
(\*研修は10月16日で終了しております。)



研修生と佐藤 一さん(右)

問 鹿角市農業農村支援機構 TEL30-0276

## 各種補助事業のご案内

果樹産地基盤強化事業費補助金	花き周年栽培支援事業補助金
育苗ハウスの有効利用と農業所得の増加を図るため、無核大粒種ぶどうの栽培を始める農家に対し、育苗ハウス等の補強や生産に要する資材経費の一部を補助します。 ●補助額 事業費(税抜)の1/2以内(上限10万円) ●提出書類 ①事業実施計画承認申請書 ②事業計画書	花き全般の周年栽培による農業所得の増加を図るため、シンテツポウウリをはじめ、新植・増反に要する経費を支援します。 ●補助額: ①露地栽培: 10aあたり65,000円(千円未満切り捨て) *啓翁桜については10a以上が対象となります。 ②加温施設: 10aあたり350,000円(千円未満切り捨て) *冬期に暖房などで加温して栽培する花きが対象となります。 ●提出書類: ①事業実施計画承認申請書 ②事業計画書

\*補助事業に関してご不明な点については、下記問合せ先までお気軽にご相談ください。

問 鹿角市農業振興課 ブランド作物推進班 TEL30-0243

## ツキノワクマとの事故を防ぐために!!

- クマとバッタリ会わない**  
クマは人と至近距離で会わないようになっています。事故の大半はクマと人がバッタリ遭遇した結果、クマが自身の身を守るため人を攻撃した...というパターンです。  
だから...複数で行動! 声・音で人の存在アピール!
- 寄せ付けない・居着かせない**  
集落にある果樹や廃棄物、米ぬかなどはクマにとっても魅力的。クマが一度集落にある「食べもの」を覚えると、それを目当てに集落近くの林や 藪の中に居着かれます。
- 見通しの良い環境づくり**  
クマはなるべく人目につかないよう、藪などに隠れて行動します。家の周りや通学路など、気になる部分の刈り払いを行い、見通しの環境を整えましょう。  
■「いつでも・どこでも・誰でも」クマに遭遇します。■



## イノシシによる農作物の被害を防ごう!!

イノシシの目撃情報が増加しており、その個体数や生息域は拡大傾向にあります。市内でも農作物の被害が確認されていますので、対策を講じて被害を防ぎましょう。



- 人里に誘引しない**  
・エサとなるような農作物の収穫残さや廃棄果樹などを放置することは餌付けをしていることと同じです。
- 出没させない環境づくり**  
・山と農地の間の除草を行うことで、隠れる場所を作らない。
- 柵で囲って侵入防止**  
・設置場所に合わせて電気柵や金網柵など適切に設置しましょう。設置後の点検、補修も必要です。

問 鹿角市農地林務課 森林経営管理班 TEL30-0264

JAかつのからのお知らせ

## 「JAサックスフェア」開催!

コロナ禍により開催を見合わせていた「JAまつり」ですが、環境の変化により内容を全面的に見直し、「JAサックスフェア」としてスタートすることになりました。  
「JAサックスフェア」は、JAと地域の皆様がふれあい、笑顔と感謝の気持ちをお届けする場面ととらえ、大規模イベントではありませんが、折々コンパクトでJAらしく開催できればと考えておりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

「JAサックスフェア」について  
問 JAかつの 総務課 ☎ 22-2001  
「りんごまつり」について  
「おらほの市場」 ☎ 35-4001

JAサックスフェア企画 第2弾

おらほの市場 りんごまつり  
11月25日(土) 午前9時~午後4時  
26日(日) 午前9時~午後3時

「りんごまつり」では会員が生産した数多くの品種のりんごを販売します。店頭には並ばないような珍しい品種も置かれ、試食も行ってますので、ぜひお立ち寄りください。



JAサックスフェア企画 第1弾は  
10月22日に「新米まつり」を開催しました。